

物理談話会のお知らせ

超新星重力波星震学

講師：祖谷元先生(理化学研究所)

日時：3月17日(木)16:30-18:00

場所：コラボレーション棟コラボレーション室

概要：重力波の直接観測が可能となった今、天体観測において重力波は電磁波やニュートリノに次ぐ新たな手段となった。これまで、コンパクト連星系の合体時からの重力波の観測には成功しており、次なるターゲットは近傍の超新星爆発であると期待されている。一度、超新星爆発が起これば、おそらく重力波とともに電磁波とニュートリノの同時観測が初めてなされると考えられている。超新星重力波に関しては、数値シミュレーションにより研究がなされてきているが、その物理的な背景の理解は不十分であった。そこで、我々は星震学的手法により、超新星重力波から原始中性子星の物理に迫ることを目指している。本講演では、我々の最近の仕事を簡単に説明するとともに、今後の課題について議論したいと思う。



(連絡先) 小汐由介 (内線 7817)